

しらさわ夢図書館のお知らせ

電話 44-2112

○ジュニアおはなし会 (幼児～小学生とその保護者を対象)
 と き：11月24日(土) 14:00～15:00
 と ころ：しらさわ夢図書館 おはなしコーナー
 ないよう：幼児～小学生向けの季節の絵本の読み聞かせ、語り、紙しばい、工作など。

○リトルおはなし会 (乳幼児とその保護者を対象)
 と き：11月25日(日) 11:00～11:30
 と ころ：しらさわ夢図書館 視聴覚室
 ないよう：乳幼児向けの季節の絵本の読み聞かせ、パネルシアター、エプロンシアター、てあそびなど。

中央公民館図書室のお知らせ

電話 33-2611

○11月のおはなし会
 と き：11月11日(日) 10:30～11:30
 と ころ：中央公民館 こどもとよしつ
 ないよう：大型絵本・絵本の読み聞かせ、パネルシアター、歌、工作など。

○12月のおはなし会
 と き：12月9日(日) 10:30～11:30
 と ころ：中央公民館 こどもとよしつ
 ないよう：大型絵本・絵本の読み聞かせ、パネルシアター、歌、工作など。

〔しらさわ夢図書館〕

絵本・児童書

- 昆虫 (小池 啓一 ほか)
- ゴールデンハート (ウルフ・スタルク)
- ライト兄弟 (ラッセル・フリードマン)
- 宮沢賢治絵本話集1～15 (宮沢 賢治)
- 大リーガーイチローの少年時代 (鈴木 宣之)
- 理科室から生まれたノーベル賞 (国松 俊英)

一般書・実用書

- 遙かなる甲子園1～8 (山本 おさむ)
- 95歳からの勇気ある生き方 (日野原 重明)
- 幸せを呼ぶ美人話法 (広瀬 久美子)
- 大切な人へ (瀬戸内 寂聴)
- 幸福のヒント (主婦の友社)
- 感動する脳 (茂木 健一郎)
- 名をこそ惜しめ (津本 陽)
- 楽園 上・下 (宮部 みゆき)
- 沈底魚 (曾根 圭介)

○新刊本

〔中央公民館図書室〕

絵本・児童書 (平成19年度福島県推薦図書)

- いつまでもずっとずーっとともだち (たかやま えいこ)
- おかあさん、げんきですか。(後藤 竜二)
- おさらのぞうさん (森山 京)
- くじらのうた (デイヴィッド・ルーカス)
- ルルとララのカップケーキ (あんびる やすこ)
- 命のバトンタッチ (今西 乃子)
- 幽霊屋敷を調査せよ! (那須 正幹)
- 一般書・実用書
- がばいばあちゃん佐賀から広島へめざせ甲子園 (島田 洋七)
- なかなかいい生き方 (平岩 弓枝)
- あの戦争から遠く離れて (城戸 久枝)
- 日本人礼儀作法のしきたり (飯倉晴武)
- 山本周五郎中短篇秀作選集(2)・(3) (山本 周五郎)
- 十津川警部「家族」(西村 京太郎)
- ありがとう、さようなら (瀬尾 まいこ)

新しい図書システムが稼働しました

10月2日に、しらさわ夢図書館と中央公民館図書室の「図書システム」が統合され、しらさわ夢図書館にて、図書室・図書室システム統合式および図書利用者カードデザイン表彰式が行われました。
 式では、カードデザイン入賞者の皆さんへ表彰状と記念品が贈られ、新しい図書利用者カードが披露されました。

また、システム統合を記念してくす玉が割られ、その後、新システムで、最初の図書の貸し出しが行われました。

利用しやすくなった新しいシステムで、皆さんのお越しをお待ちしています。

どうぞ、いろいろな本に親しんでください!



図書システム統合による新しい図書サービスの主な内容

- ①1枚の利用者カードで両館の図書が借りられます。(共通カードになります。ただし、資料の内容によっては、その館の窓口でのみ貸出するものがあります。)
 - ②図書の返却は、どちらでもできます。(借りた館でなくても返却ができます。ただし、一部直接返していたくようお願ひする資料もあります。)
 - ③借りたい本が、その図書館(図書室)になくても、もう一方の図書館(図書室)があれば、借りることができます。
- (この場合、お時間を頂く場合があります。)
- ④インターネットのホームページから、図書館(図書室)の蔵書が検索できます。

学び文化スポーツのひろば

生涯学習センター (中央公民館内)
 本宮市本宮字矢来39-1 ☎33-2611

生涯学習センターは、市民の皆さんの「学び」「スポーツ」「芸術文化」を応援しています。
 今月は、中央公民館と白沢公民館で開催したさまざまな事業の中から、その一部をご紹介します。

クラフトバッグ づくり挑戦

白沢公民館では、9月13日、20日、27日に、レディースアカデミーカデミー第4回学習会として「クラフトバッグ」エコクラフトテープで作るなめ組のバッグの製作に挑戦しました。



体力は何歳?

「本宮市民体力測定会」が、9月24日に総合体育館で開催されました。これは、「体育指導委員会」と「もとみやスポーツネットワーク」が主催する毎年恒例の行事で、小学生1年生から70歳代まで約90人が参加しました。
 参加者は、握力や前屈、反復横とびや立ち幅跳び、6分

間歩行などの6種目について自分や家族の体力の測定をしました。
 体力測定後に行われた「紙ヒコキ飛ばし大会」と「芋煮会」では、参加者とスタッフが楽しいひと時をすごしました。
 特に「紙ヒコキ飛ばし大会」では、子どもよりも大人が夢中になって、定番の「イカ飛行機」やよく飛ぶ「イカロス」など、数多くの折り紙飛行機を作り、2階から飛行距離を競いました。
 また、芋煮は1杯100円で販売され、売り上げの全額(1万2,530円)が新潟県中越沖地震義援金として寄付されました。用意した団子入り芋煮はとてもおいしく好評で、あっという間に完売しました。
 今年は、多くの家族連れが参加して、ほのぼのとした体力測定会となりました。



男の料理教室

『07美食クラブ』



中央公民館主催の男性限定料理教室「07美食クラブ」が、9月12日に中央公民館の料理講習室で開催しました。
 12名の受講生は、講師の河原公さんの指導で、「1つの食材で7つの料理を作ろう」を合言葉に、来年3月まで全10回にわたり学習します。
 受講生の皆さんは、河原先生の巧みな包丁さばきや、プロの技を盗もうと熱心に学んでいました。

グラウンドゴルフで世代間交流

『ジュニアスクール・新生大学』



白沢公民館では、9月29日にジュニアスクール生と新生大学講座生の世代間交流事業として、グラウンドゴルフ教室を開催しました。
 当日は、老人クラブの方々に指導を受けながら、子どもたちとお年寄りが混合のチームでプレーを楽しみました。
 お年寄りが子どもたちに打ち方を教える場面もあり、スポーツを通して年代をこえたふれあいを深めることができました。